

平成 16 年 3 月 17 日

平成 16 年 3 月卵稚仔調査結果速報

鹿児島県水産試験場

独立行政法人 水産総合研究センターの委託事業である資源評価調査事業において下記のとおり卵稚仔調査を行いましたので速報いたします。

- 1 調査日程
平成 16 年 3 月 1 日 ~ 6 日
- 2 調査船
くろしお (260 トン)
- 3 調査方法及び定点
改良型ノルパックネット (鉛直曳)
25 定点
- 4 調査結果
下記のとおり, 1 定点当たりの採集数により比較した。
経年比較については, マイワシシラスが減少し, カタクチイワシシラス主体となった平成 7 年以降で比較した。

【カタクチイワシ】

西薩海域

・卵の採集状況

採集数は, 低水準であった平成 13 ~ 15 年を上回ったが, 卵の採集は甑南海域に集中し, 高水準であった平成 11 ~ 12 年のような広域的な分布はみられなかった。

・稚仔の採集状況

採集数は, 低水準であった平成 13 ~ 15 年を上回ったが, 高水準であった平成 8 年, 平成 11 年 ~ 12 年は下回った。

薩南・大隅東部海域

・卵の採集状況

採集数は, 高水準であった平成 14 ~ 15 年を下回り, 低水準であった。

・稚仔の採集状況

採集数は, 高水準であった平成 11 年 ~ 12 年及び下回ったが, 低水準であった平成 13 年 ~ 14 年を上回り, 近年では平均的な水準であった。

【マイワシ】

西薩海域, 大隅東部海域ともに卵, 稚仔魚ともに採集がみられず, マイワシの産卵や稚仔魚等の資源回復の兆候はみられなかった。

《担当連絡先》

水産試験場

漁業部 森永

電話 099-226-6415